

諏方元郁選手が第110回日本陸上競技選手権大会 男子マラソン競歩にて優勝

愛知製鋼陸上競技部（監督：渡邊聡）所属の諏方元郁選手が、3月15日（日）に石川県にて開催された「第110回日本陸上競技選手権大会」の男子マラソン競歩に出場し、2時間58分21秒で優勝しました。

諏方選手は序盤から先頭集団でレースを進め、優勝争いを展開しました。30km付近では一時トップと差が開いたものの、冷静に追い上げ、35km過ぎに逆転。そのまま後続を突き放し、自己最高記録を6分以上上回る好タイムで優勝しました。諏方選手は自身初の日本選手権制覇となりました。

愛知製鋼陸上競技部では、今後も更なるチーム力強化を推進し、世界の舞台で活躍できる選手の育成に努めるとともに、よりいっそうの日本のスポーツ振興と地域貢献を果たしてまいります。



諏方選手

諏方選手 コメント

たくさんの応援ありがとうございました！
支えてくださる方々に、結果という形で恩返しをすることが出来たことを嬉しく思います。
来年度も皆さんに笑顔になってもらえるようなレースが出来るように精進して参ります。

【参考】

・諏方元郁選手 プロフィール

[選手・スタッフ紹介 | 愛知製鋼陸上競技部 \(aichi-steel.co.jp\)](#)